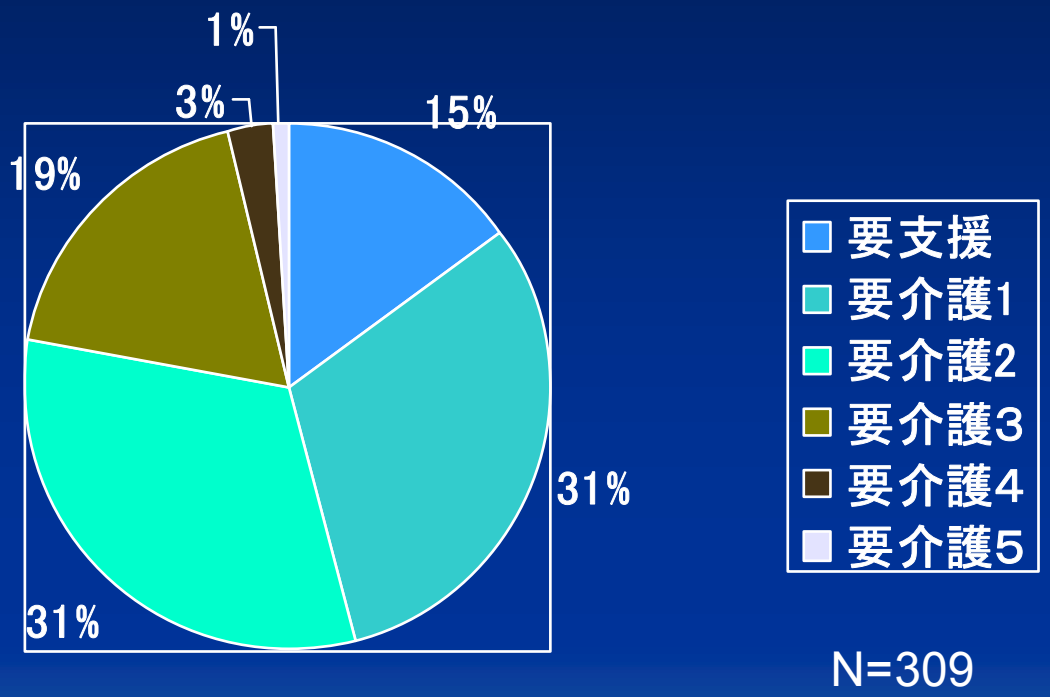
通所リハビリとの連携

医療法人　松尾クリニック
理学療法士　桑島　恵子

無断使用および転載禁止

通所リハビリ　要介護度別利用件数



N=309

無断使用および転載禁止

通所リハビリの一日

8:30～　お迎え
　　健康チェック（血圧・検温等）
10:00頃　集団リハビリ（パワーリハビリ）
　　個別リハビリ・入浴・手作業
12:00　昼食
13:00頃　集団リハビリ（パワーリハビリ）
　　個別リハビリ・入浴・手作業
14:00　レクリエーション
　　言語療法・音楽療法・活け花・絵画療法・ゲームなど
14:30～　お送り

無断使用および転載禁止

通所リハビリの利点

- 生活リズムをつける
- 活動量を向上させ、体力を向上させる
- 整容への意識を向上させる
- 適応能力の向上
- 他利用者との情報交換ができる
- 一日の状態変化の把握ができる
- 家とは違った面を見ることができる

無断使用および転載禁止

通所リハビリの問題点

- 生活環境に応じた問題点が把握しにくい
- 体力に不安のある方が利用しにくい
- 本人・家族の判断で休まれる
- 家庭での介護状況が把握しにくい
- 本人・家族への指導が不十分
- リハビリの評価がADLに則したものになりにくい

→訪問系サービスとの機能の連携が重要

無断使用および転載禁止

通所リハビリの欲しい情報

- 生活環境に応じた問題点・達成状況
- 体調管理及び病状把握
- 家庭での介護状況

各サービスの役割を明確にして相互の不足を補う連携が必要！

無断使用および転載禁止